

令和7年度 中学部農園芸班 小学部6年生 山内芋の子栽培体験

令和7年5月28日

5月28日（水）横手市山内の大松川にて地元の伝統野菜である「山内いものこ」の植え付け体験をしました。小学部6年生も一緒に参加し、山内地区で農家をしている松本一美さんから植え付けの仕方を教わりました。快晴の中、小さく芽が出た親芋をポットから優しく取り出し、「根っこが傷つかないように」「植えたら周りをくぼませて雨水が流れるようにする」などポイントを守って植えました。子どもたちは、穴を開ける、ポットを並べる、植え付ける、ビニールに土をかけるなど役割分担しながら取り組んだり、友達の手伝いや最後の確認を自分から行ったりするなど、積極的に作業を進めていました。秋には今回植えた芋の子の収穫体験を行う予定です。どのように育っていくのか今から楽しみです。

①農具を使って穴を開けました。



②開けた穴の近くにポットを置きます。



③根が傷つかないように取り出します。



④土をかけて隙間がないようにしました。

